

教育研究データ			
1. 氏名	木下 英司		
2. 生年月	1968年9月1日		
3. 取得学位	博士(薬学)		
4. 教育業績			
教育上の能力に関する事項	年月	概要	
(1) 教育内容・方法の工夫	2021年4月 ～ 2022年2月	同時双方向型遠隔授業実施 栄養士・管理栄養士必修科目「基礎栄養学」 管理栄養士必修科目「応用栄養学II」 管理栄養士必修科目「基礎栄養学実験」 Office 365 の Teams による遠隔授業を実施した。ハイブリッド用の授業資料を作成し、緊急事態宣言下の授業をリアルタイムでオンライン配信し、さらにビデオ録画することで、オンデマンド型授業にも対応した。これにより受講生は、時間や場所に縛られることなく、授業を受けられるようになった。期末試験は Office 365 の Forms によりオンラインで実施した。	
(2) 教育方法・教育実践に関する発表, 講演等	2021年9月 ～ 2022年3月	<u>進路オンサイトガイダンス「模擬授業」:</u> 「食べもの・栄養分野の学び」 広島県立高陽高等学校: 2021年9月30日 広島県立呉昭和高等学校: 2021年10月28日 広島市立沼田高等学校: 2021年11月11日 広島文教大学附属高等学校: 2021年12月15日 <u>進路オンラインガイダンス「分野別説明会」:</u> 「栄養分野 ～栄養士・管理栄養士～」 島根県立平田高等学校: 2021年11月30日 広島県立庄原実業高等学校: 2022年3月16日	
5. 研究業績			
(1) 著書	単著 共著 の別	発行の年月	発行所
① Determining protein phosphorylation status using	共著	2020年11月 (First Online)	Springer Nature, New York

antibody arrays and Phos-tag Biotin. <i>in Antibody arrays: Methods and Protocols, Methods in Molecular Biology</i> , 2237 (ed. by Whittaker, K and Huang, RP); 217–224 (2021)			
② Phos-tag fluorescent gel staining for the quantitative detection of His- and Asp-phosphorylated proteins. <i>in Proteomic Profiling II: Methods and Protocols, Methods in Molecular Biology</i> , 2261 (ed. by Posch A); 73–78 (2021).	共著	2021年1月 (First Online)	Springer Nature, New York
(2) 学術論文	単著 共著 の別	発行の年月	掲載紙および巻/号, 頁
① Phos-tag diagonal electrophoresis precisely detects the mobility change of phosphoproteins in Phos-tag SDS-PAGE.	共著	2021年1月	<i>J. Proteomics</i> 231, 104005 (2021).
② An assay of human tyrosine protein kinase ABL activity using an <i>Escherichia coli</i> protein expression system.	共著	2021年4月	<i>Biotechniques</i> 70(4) 209–217 (2021).
③ Characterization of phosphorylation status and kinase activity of Src family kinases expressed in cell-based and cell-free protein expression system.	共著	2021年10月	<i>Biomolecules</i> 11(10),1448 (2021).
④ Characterization of the binding of adenosine-5'-monophosphate to a μ -type alkoxide-linked dinuclear zinc(II) complex in crystal and solution state.	共著	2021年11月	<i>Bull. Chem. Soc. Jpn.</i> 94(11), 2670–2677 (2021).

⑤ Crystal structure of bis{1,3-bis[bis(pyridine-2-ylmethyl)amino]propan-2-olotirdis(perchlorate) octahydrate, [Phos-tag] ₂ -PO ₄ ³⁻ }(ClO ₄) ₃ ·8H ₂ O.	共著	2021年12月	<i>X-ray Struct. Anal.</i> 37, 87–88 (2021).
(3) 研究・作品発表	発表の年月		発表学会等
① 新規ヒスチジンキナーゼ阻害剤スクリーニングのためのイムノドットプロットアッセイ.	2021年7月		第72回日本電気泳動学会総会
② 無細胞タンパク質合成系で作成した Src ファミリーチロシンキナーゼのリン酸化状態と活性.	2021年11月		第72回日本電気泳動学会シンポジウム
(4) 所属学会			
① 日本生化学会			
② 日本プロテオーム学会			
③ 日本電気泳動学会			